

## 「交番花くらぶ」取材しました!

~レポート: 吉田依子委員~

早朝、大型プランター32個分もの肥料・土・植栽用苗が一同に並びます。「交番花くらぶ」のメンバー34名が続々と集まってきました。賑やかな挨拶。なかでも、ひときわ明るい声が響きます。代表の**武内香**(たけうち かおり)さんです。さっそく話をきいてみましょう。



**吉田**: 武内さん、おはようございます! 「交番花くらぶ」について、教えてください。

**武内**: おはようございます! 「交番花くらぶ」は、加古川警察署管内20交番1駐在所に設置した大型プランターに花を植え、そのお世話をしているボランティア団体です。平成19年からスタートしました。四季折々の花が咲く交番が地域の人々の心を和ませ、人々に明るくひらかれた身近な場所として感じてほしい。そして、市民と交番の絆を強めることで、犯罪のない、安全安心なまちを目指して活動しています。

**吉田**: それにしても本当にたくさんの苗ですね。

**武内**: 苗は、加古川市や警察官友の会の支援を受けながら一部「加古川市手をつなぐ親の会」を通じて障がい者授産施設から購入し、自立支援応援も行なっています。苗の数や植え方を書いた指示票もあります。

**吉田**: これは準備も大変そうですね。

ところで、加古川駅前交番前に、おまわりさんの格好をした犬の石像が鎮座しています。武内さん、これはいったい…?

**武内**: 彼は交番花くらぶのシンボル「**まもる君**」です。みんなの「安全に安心してすごせますように」という願いが集まって生まれた、安全安心のお守り犬です。この「まもる君」が、渋谷駅前のハチ公のような待ち合わせ場所になって、人々の身近な存在になってくれるよう願っています。ぜひ、交番前で見かけたら**安全安心を願って**撫でてくださいね。



**吉田**: なるほど。市民や企業、各種団体など、それぞれが得意とするところを生かして連携しながら、**犯罪のない・ず〜っと住み続けたいまちづくり**に取り組んでいるんですね。このつながりがさらに拡がり、私たちのまちに安全安心の花がひらくことを念じています。武内さん、これからも応援しています!

**武内**: ありがとうございます!



(左: 武内香さん 右: 吉田依子委員)